パソコンのセキュリティについて
-インターネットをご利用になるにあたって-

パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報の漏洩などを引き起こすコンピュータウイルスや不正アクセスによる被害報告が多くなっています。セキュリティ対策を怠ると、知らないうちに、被害にあうだけでなく、被害を広げてしまうことがあります。

ここでは、コンピュータウイルスの感染や不正アクセスなどを防ぐために、定期的に行うセキュリティ対策を紹介します。詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」をご覧ください。

■Windowsを最新の状態にする

Windows アップデート機能を利用すると、インターネット経由でWindowsを最新の状態にすることができます。詳しくは「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windowsを更新する」をご覧ください。

Windows アップデートは「Windows Update」画面(右画面)で行います。

なお、ご購入時の状態では自動更新機能が有効になっているので、画面右下の通知領域に表示されるを利用してWindowsを最新の状態にすることができます。

●Microsoft Updateを利用する

Microsoft Updateを利用すると、インターネット経由でWindowsとOfficeなどの主要なマイクロソフト製品を、最新の状態にすることができます。Microsoft Updateを利用するには、「Windows Update」画面で「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックしてください。

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windows を更新する」-「Microsoft Updateとは」をご覧ください。

853-810913-025-A

810913025A

■ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

ウイルスは毎日のように新しいものが出てきているため、ウイルス対策ソフトも常に最新の状態にしておかないと、ウイルスチェックなどの効果がないことがあります。ユーザー登録をして、アップデート機能（最新の状態にする機能）でウイルスバスターを常に最新の状態にし、こまめにウイルスチェックを行うよう注意してください。

●ユーザー登録をする

パソコン画面右下に、右のような画面が表示されることがあります。これは、このパソコンに入っているウイルスバスターのユーザー登録がされていないことを表しています。

ウイルスバスターでは、ユーザー登録後、はじめてアップデート機能を利用した日から 90 日間は無料でセキュリティサービスのアップデートが受けられます。ウイルス対策ソフトとしてウイルスバスターをお使いになるときには、必ず右の画面で「次へ進む」をクリックして表示された画面でユーザー登録を行い、アップデート機能※を有効にしてください。

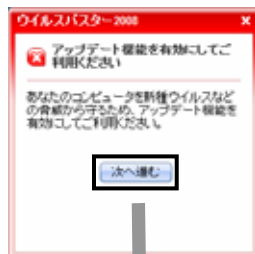
※ アップデートは無料ですが、インターネットに接続して行うため、インターネット接続料金や電話料金などはお客様のご負担となります。

なお、90 日間の無料使用期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなります。90 日間の無料使用期間終了後も継続してご利用いただく場合は、製品版を購入してアップグレードしてください。

詳しくは「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを使い始める」をご覧ください。

●ウイルスバスターを最適な状態にする

ユーザー登録直後や、アップデート機能が有効でもしばらくインターネットに接続していないとき、ユーザーの設定によりアップデートが行われていないときなどは、ウイルスバスターが最適の状態ではないことがあります。ウイルスバスターを最適な状態にするよう心がけてください。

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを更新する」をご覧ください。

■ファイアウォールを利用する

不正アクセスからパソコンを守る機能にファイアウォールという機能があります。ご購入時の状態では Windows ファイアウォールの設定が有効になっており、不正アクセスを感知したときは、「Windows セキュリティの重要な警告」メッセージを表示して知らせてくれます。また、お使いのソフトがインターネットへ接続しようとした時にもこのメッセージが表示されることがあります。メッセージを読んで、「ブロックする」「ブロックを解除する」のいずれかをクリックしてください。

また、「ウイルスバスター」にもパーソナルファイアウォール機能があり、不正アクセスを防止することができます。

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「不正アクセスの防止」をご覧ください。

■ウイルス対策ソフトのご使用について

このパソコンには、ご購入時にウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされています。その他のウイルス対策ソフトをご使用になる場合は、**必ず「ウイルスバスター」の削除を行ってから、新しいウイルス対策ソフトをインストールしてください。**

複数のウイルス対策ソフトを同時に使用した場合、次のような症状になることがあります。

- **パソコンの起動や動作が遅くなる。**
- **Windows セキュリティ センターの内容が正しく表示されない。**
- **ウイルス対策ソフトが無効状態となり、機能しない。**

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「安全に使うためのポイント」-「ほかのセキュリティソフトを使う場合」をご覧ください。

ウイルスバスターの削除方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「ウイルスバスター」をご覧ください。

●ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合

ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合は、一旦すべてのウイルス対策ソフトを削除した後、ご使用になりたいソフトをインストールしてください。

各ウイルス対策ソフトの削除方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフトの追加と削除」をご覧ください。

お客様が店頭やインターネットで入手したウイルス対策ソフトの削除方法については、ソフトに添付のマニュアルやメーカーのホームページなどでご確認ください。

ダイアルアップ接続について

ダイアルアップ（電話線）接続でインターネットやメールソフトを終了すると、接続切断に関する画面がすぐに消えてしまうことがあります。

インターネットやメールソフトを利用した後は、画面右下の通知領域に表示されている（接続アイコン）で接続状態を確認し、接続が切断されているかどうか確認してください。

：接続されています。

：接続が切断されています。

※ 接続アイコンが表示されていない場合は、通知領域中の（「アクティブでないインジケータを隠す」アイコン）をクリックしてください。表示されていないアイコンが表示されます。
それでも接続アイコンが表示されない場合は、「スタート」-「コントロール パネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックして、接続が切断されているかどうか確認してください。

接続中（）**の**場合は、次の方法で切断できます。

1. **通知領域にある（接続アイコン）をクリックします。**
2. **「接続または切断…」をクリックします。**
3. **接続状態を表す画面が表示されるので、「切断」をクリックします。**

   インターネットへの接続が切れ、通知領域のアイコンがになります。